

春 栄冠つかみ取れ

仙台六大学野球 11日開幕

(注) 部長、監督の後のかっこ内は最終学歴。選手の後には学年、身長、体重、投打の右左の順。かっこ内は出身高。◎は主将



必ず全国大会行く
薄井主将の話 経験豊富な主力が多く残り、若い選手がかみ合えば勝利は近づく。2年連続で春を制し、必ず全国大会に行く。

投手陣を引っ張るのは、昨秋の東北学院大戦で無安打無得点試合を達成した熊原。150キロ超の直球に、フォークボールなど切れ味鋭い変化球を織り交ぜる。

昨春、67季ぶりの頂点に立ったものの、昨秋は打線が振るわず3位に終わった。2季ぶりの優勝を目標に、充実した投手陣を軸とした守備に加え、課題の攻撃力にも磨きをかけてきた。

仙台大

課題の攻撃力に磨き

口注目の右腕だ。やがて、実績のある左腕影浦、最速150キロ右腕の2年生馬場と実力者がそろう。

部長監督	高橋本	義夫	(早大)	178	80	左	(北海道・旭川実)
投手	吉謙人	雅人	(筑波大)	178	81	右	(宮城・柴田)
	影健	健		175	76	左	(長崎・清峰)
	熊雄	也		175	60	右	(宮城・柴田)
	荒政	也		180	80	右	(仙台育英)
	馬卓	也		181	80	右	(新潟・巻)
捕手	田中	雅		177	74	右	(岩手・盛岡大付)
	千葉	俊		173	83	右	(千葉・東海大望洋)
	中村	希		173	70	右	(宮城・柴田)
内野	相沢	輝		166	61	右	(宮城・東陵)
	◎薄井	新		180	75	右	(栃木・矢板中央)
	浅野	也		170	64	右	(栃木・作新学院)
	江利川	拓		160	65	右	(栃木・佐野日大)
	大坂	智		175	73	左	(青森・山田)
	高野	基		180	85	右	(栃木・宇都宮工)
	松井	健		161	60	右	(群馬・前橋工)
	松本	太郎		175	67	右	(北海道・北海)
	稲葉	剛		181	90	右	(山形学院)
外野	内藤	皇		165	65	右	(東京・帝京)
	鶴田	諒		166	67	右	(栃木・作新学院)
	東海	也		170	70	右	(群馬・前橋商)
	白川	隼		174	75	右	(茨城・霞ヶ浦)
	鈴木	海		172	68	右	(栃木・作新学院)
	鳥井	史		170	78	左	(栃木・作新学院)
		凌		172	72	右	(香川・尽誠学園)



成果が見えてきた
柳沢主将の話 冬季練習の成果が見えてきた。泥くさいプレーでも堅実な守備と積極的な打撃を心掛け、上位校に勝つ。

昨秋は宮教大、東北工大から勝ち点を挙げたほか、東北学院大に1勝するなど健闘し、単独4位。今季は2位を目標に掲げて戦う。

投手は左腕倉根と右腕橋口が先発の柱。共に緩急を付け、内外角へ丁寧に投げ分ける投球で打ち取る。橋口を含め、それぞれ1年生の時から出場経験のある田村、石塚が控えるのも心強い。

東北大

主軸の勝負強さ期待

いい好機をものにする攻撃を目指す。「思い切りの良いスイング」が台詞で、主軸の沢木、服部、原嶋の勝負強さに期待が掛かる。

部長監督	長谷川	史彦	(東北大学)	165	58	左	(東京・城北)
投手	鈴木	得	(東北大)	167	59	右	(青森)
	倉根	翔		177	70	右	(千葉)
	橋口	徹		181	75	右	(東京・筑波大付)
捕手	田村	遼		180	82	右	(茨城・水戸一)
	石塚	太		176	72	右	(北海道・札幌南)
	堀内	斗		174	77	右	(群馬・高崎)
内野	清水	剛		179	68	右	(新潟)
	服部	弥		171	77	右	(仙三)
	奥野	拓		166	70	左	(仙三)
	沢木	秀		173	67	右	(秋田)
	水田	樹		165	64	右	(広島・呉三津田)
	真崎	智		171	64	右	(神奈川・藤沢学園)
	三田	亮		170	62	右	(仙三)
	千石	信		174	68	右	(仙三)
	◎柳沢	裕		175	75	右	(山形・新庄北)
外野	北林	尚		176	69	右	(埼玉・栄東)
	原嶋	和		180	74	右	(長野・松本深志)
	木口	輝		170	65	右	(熊本学園大付)
	佐々	純		167	60	右	(岩手・盛岡一)
	田口	貴		166	60	右	(岩手・盛岡一)
	嶋岡	翔		184	79	左	(仙三)
	村岡	太		175	68	右	(山形・新庄北)
	熊谷	諒		170	65	右	(宮城・泉館山)
	駒形	崇		179	73	右	(新潟)



全員で盛り上げる
遠藤主将の話 昨秋は6位だったので、失うものはない。ベンチ外も含めた部員全員で雰囲気盛り上げて戦う。

昨秋は勝ち点を獲得できなかったが、23季ぶりの最下位に沈んだ。投手を中心とした守りを鍛え直し、再起を期す。

投手陣の柱は左上手の菊地。直球、スライダー、カーブなどで内外角を突く。昨季まで四死球が多かったが、投げ込みを重ねて制球力が向上した。直球の切れが持ち味の遠野、緩急で抑える若生の両右腕も完投能力がある。

東北工大

守りを鍛え再起期す

攻撃は走塁練習に多くの時間を割き、昨季以上に機動力を重視する。その中で鍵となるのが、1番の起用が見込まれる崎山。リーグ屈指の俊足を誇るだけに、出塁すれば好機が広がる。パンチ力のある鈴木勇らで打点を移した。

部長監督	菊地	早苗	(東北工大)	171	60	右	(岩手・一関学院)
投手	小幡	智	(東北工大)	177	75	右	(宮城・東北)
	遠藤	大		176	80	右	(宮城・東北)
	高橋	成		180	71	左	(宮城・東北)
	菊地	成		180	71	右	(宮城・東北)
捕手	若市	勇		173	64	右	(宮城・東北工大高)
	千葉	祐		174	66	右	(宮城・東北生活文化大高)
	藤田	幸		170	66	右	(宮城・東陵)
内野	◎高橋	泰		170	77	右	(岩手・一関学院)
	吉田	洸		172	68	右	(仙三)
	遠藤	紘		171	60	右	(仙三)
	鈴木	稔		180	75	右	(仙三)
	佐々	翔		173	67	右	(宮城・古川学園)
	木口	慎		175	71	右	(宮城・石巻工)
	黒橋	浩		178	76	右	(宮城・東陵)
	鈴木	汰		175	75	右	(宮城・柴田)
	久慈	朋		169	63	右	(宮城・塩釜)
	加藤	哲		173	63	右	(岩手・一関学院)
外野	植田	政		182	71	右	(宮城・東北)
	間枝	樹		172	67	右	(宮城・聖和学園)
	崎山	裕		172	63	右	(宮城・利府)
	八巻	亮		182	83	右	(福島・二本松工)
	志賀	健		171	67	左	(山梨学院大付)
	佐藤	黎		180	75	右	(宮城・古川学園)
	滑川	竣		176	75	右	(宮城・東北)

仙台六大学野球春季リーグ(仙台六大学野球連盟、東北放送、河北新報社主催)は11日、仙台市の東北福祉大球場で開幕する。全日本大学野球選手権(6月8〜14日、東京・神宮球場ほか)への出場を目指す各チームの戦力を紹介する。

【おわび】 9日の「仙台六大学野球 栄冠つかみ取れ」で、仙台大・稲葉皇介内野手の出身高校は山梨学院大付でした。